ト ン ボ 杯 争 奪

第1９回　全道ジュニア女子ソフトボール選抜大会　実施要項

１.主　　　　催　　　北海道トンボ株式会社・北海道ソフトボール協会

２.主　　　　管　　　札幌ソフトボール協会

３.後　　　　援　　　（一財）札幌市体育協会・北海道中学校体育連盟

NPO法人北海道野球協議会・医療法人社団悠仁会羊ケ丘病院

西宮の沢バッテングパークピッチャーガエシ

４.協　　　　賛　　　ナガセケンコー株式会社

５.会　　　　期　　　令和２年1月７日（火）〜９日（木）

６.会　　　　場　　　つどーむ（札幌市東区栄町885−1）

７.出場チーム数　　　　・中学生の部・各地区協会2チーム以内（参加資格参照）

　　　　　　　　　　　・小学生の部・全道フリー参加（合同チーム・男女混合チームも可）

８.参加資格　　　　・中学生の部・中学生1、2年生で、各地区協会を通じて北海道ソフトボール協会に加盟登録されたチームの生徒で編成されていること。他の地区協会との合同チームを認める。また、各地区協会2チームまでの出場を認める。但し、単一校2校の出場は認めない。

　　　　　　　　　　　・小学生の部・小学生で編成され、各地区協会を通じて北海道ソフトボール協会に加盟登録しているチーム。合同チーム、男女混合チームも可とする。

・主催者の加入する傷害保険に加入すること。

・いずれも各地区協会長が出場を認め、保護者の同意を得た選手であること。

９.チーム編成　　 　・中学生の部・引率責任者1名、監督1名、コーチ２名、スコアラー1名、選手25名以内とし、原則として単一中学校の出場は認めない。チーム名は各地区協会名を入れることとする。

　・小学生の部・引率責任者1名、監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、

　　　　　　　　　　　　選手25名以内とし、単独チーム、混成チームの如何を問わない。

男子の参加を認める。

　　　　　　　 　　・出場チームの引率責任者、監督、コーチのうち1名は、次のいずれかの指導者資格の有資格者であること。

　　　　　　　　　　　指導者資格：コーチ１（公認スポーツ指導員）：コーチ２（上級指導員）

　　　　　　　　　　　コーチ３（公認コーチ）：コーチ4（上級コーチ）公認準指導員

１０.日　　　程

【1月７日（火）】　 【1月８日（水）】　 　【1月９日（木）】

１１.申し込み方法　　別紙申込用紙に必要事項を記入の上、各地区協会長の認め印を受け１２月

　　　　　　　　　　４日（水）までに必着するよう、下記の（1）（2）へ申し込むこと。

　　　　　　　　　　　（１）〒062-0905　　札幌市豊平区豊平5条11丁目1−1

　　　　　　　　　　　　　　北海道立総合体育センター内

　　　　　　　　　　　　　　　北海道ソフトボール協会事務局：参加申込書のコピー　１通

　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡　011-820-1675　　FAX　011-820-1676

　　　　　　　　　　　（２）〒003-0001　　札幌市白石区東札幌１条４丁目５−１−７０６

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　札幌ソフトボール協会　理事長　石原ヒサ子

　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡　011-833-1977　　FAX　011-833-1977

　参加申込書（原本）　1通：プログラム掲載用簿　１通　郵送

　　　　　　　　　　参加料および保険料については口座振込（振り込み手数料はご負担願います）

　　　　　　　　　　　　　参加費・保険料振込先　北洋銀行清田区役所前支店

店番号：497　口座番号　普通　3562441

　　　　　　　　　　　　　札幌ソフトボール協会　会計　小笠原　美登里（オガサワラ　ミドリ）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡　011-882-4598

12.参　加　料　　　１チーム　中学生の部　15,000円

　　　　　　　　　　　　　　 小学生の部　 5,000円

13.保　険　料　　　主催者の加入する傷害保険料

　　　　　　　　　 参加人数×60円（参加人数：選手、監督引率責任者、コーチ、スコアラー

　　　　　　　　　 など大会申込書に記載された者全てとする）

14.競技規則　　　201９年度オフィシャルソフトボールルールに準ずる。

試合はトーナメント方式を基本とする。

15.試　合　球　　　中学生の部〜試合球はナガセケンコー検定ゴム3号球とし、主催者が提供する。

　　　　　　　　　 小学生の部〜試合球はナガセケンコー検定ゴム2号球とし、主催者が提供する。

16.表　　　彰　　　本大会では、小学生の部、中学生の部とも、優勝、準優勝、第3位の表彰を

行う。

17.参加費用　　　出場選手の旅費、滞在費はすべて出場チームの負担とする。

18.宿　泊　等　　　宿泊、輸送、弁当等については、各チームにおいて手配してください。

19.組み合わせ　　　令和元年１２月１０日（火）北海道ソフトボール協会において代理抽選を行う。

20.開　会　式　　　令和2年1月７日（火）　　9：00　　つどーむ

21.監督会議　　　令和2年1月７日（火）　　8：30　　つどーむ

22.傷　　　害　　　大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急処置を行うとともに

北海道ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険（保険料については

参加者負担）の範囲で保証を行う。参加者は全員、健康保険証を持参すること。

補償内容：死亡、後遺障害　最高450万円　入院日額4000円（事故日

から180日以内、通院日額2500円（事故日から180日以内の通院90日程度）

23.そ　の　他 ①引率責任者は、チームを引率してチームを掌握すること。

　　　　　　　　　 ②大会運営の詳細ついては、大会本部で協議して決定する。

　　　　　　　　　 ③会場の関係で競技場については、正規より狭くし試合を行う。

　　　　　　　　　 ④スコアラーについては、資格の制限をしない。

　　　　　　　　　 ⑤競技場の靴については、ポイント底や運動靴とする。

　　　　　　　　　 ⑥ユニフォームについては、統一されたものの着用が望ましいが、不揃いや

　ジャージなどでもよい。いずれの場合もユニフォームナンバーをつけること

　とする。

　　　　　　　　　 ⑦ルール等の申し合わせ事項については、直接、出場チームに連絡する。

　　　　　　　　　 ⑧練習等で施設の破損が生じたときは、速やかに申し出るとともに、弁償

　義務が生じる場合があるので、十分注意し本部の指示を厳守すること。

⑨開会式には、登録された監督、プレイヤーが全員参加すること。

　9名以上（試合が成立する人数）の参加ができないチームは、原則として

　棄権とみなします。